

様式第6号（第9条関係）

市長への手紙に対する回答

No. 1

受付日	令和3年 4月 1日
件名	名護市コミュニティバス運行開始についての考察
担当部課等	企画部 企画政策課
ご意見要旨	<p>私も3回乗車しました。（曜日別、赤コース、緑コース） いかんせん、乗車されたお客様は、0人、2～3人、多い時で9人でした。いつも気になり、街中を走行するバスの中を注意深く観察すると、空車で走行している日が多くみかけます。 もったいない限りです。もっと有効に活用できないものか一考を。 気が付いたことを列挙してみました。</p> <ul style="list-style-type: none">・コミュニティバス一旦中止：この財源を活用し、高齢者にバス券、ハイヤー券の配布・トイレタイムの設定：例えば、JAファーマーズマーケットやんばる、ネオパークオキナワ・為又公園前のバス停（場所移動）：対向車が危険です。・運行時間の再検討：「名護市街地コミュニティバスに関する利用者アンケート調査」回収分析し、再検討してはいかがでしょうか。 <p>蛇足ですが・・・QC手法をもちいて分析してはいかがでしょうか。（特性要因図、パレート図、ブレインストーミング、ヒストグラム等々） アンケート回収・分析後、結果をお知らせください。お願い申し上げます。</p>

市の回答

この度は貴重なご意見ありがとうございます。

令和2年度名護市街地コミュニティバス導入事業におけるコミュニティバス実証運行は、令和2年12月1日から令和3年2月28日までの3ヶ月間、名護市街地エリアを循環するルートを、朝7時台から夜8時台まで、1時間につき1便双方向で運行いたしました。

利用実績では、1日平均120.6人、3ヶ月合計10,855人の方にご利用いただいた一方で、時間帯や停車地によって利用者数に偏りがありました。また、ご意見にありますとおり、目的地までの所要時間や、停車地の安全性等利便性につきましても課題がありました。当該課題につきましては、実証運行中に実施したアンケート調査等においても同様のご意見をいただいております。

令和3年度は、前年度コミュニティバス運行実績及びアンケート調査結果等を分析し、運行ルート、停車地及び運行ダイヤを再検討の上、実証実験を実施する予定であります。実証実験中には、コミュニティバスを含む公共交通に対する住民のニーズ調査も実施し、利便性向上のための検討を進めてまいります。

なお、アンケート調査結果につきましては、後日名護市HPにて掲載予定でありますので、市HPにてご確認いただきますようお願い申し上げます。

令和3年 4月22日

名護市長 渡具知 武豊

